

平成11年度(1999年度)通常総会並びに憲法と市民のつどい



5月22日メイシアター集会室において、じんけんネット吹田の通常総会が開催され、平成10年度(1998年度)事業報告・収支決算報告並びに平成11年度(1999年度)事業計画案・事業予算案が承認されました。

また、総会後、メイシアター中ホールでは「憲法と市民のつどい」を落語家 桂福田治さんを迎え、講演「手話落語と私」・公演「バリアフリー落語」を開催しました。

手話との出会いをご自身の体験を通して語られ、障害のある人も、ない人も共存して生きていく社会の実現に向かって、意識の变革を強く感じたという感想が多く寄せられました。

'99市民ひゅーまんセミナー

9月1日より4回にわたって行いました「'99市民ひゅーまんセミナー」では、多数の参加者のもと、さまざまな課題について専門の立場から、あるいは、体験を通して講演いただきました。その中から、9月28日に行った「介助犬と生きて」を紹介します。

講師の木村さんは、オートバイ事故で首の骨を折り、車椅子生活の中でシンシア(ラブラドル・レトリバー)と出会い、介助犬としてのトレーニングの結果、木村さんの手足となって、不自由な生活を手助けしてくれている話。また、介助犬が障害者のもとで活躍し、一緒に歩く姿が自然な光景になるよう理解と協力を訴えられました。参加者からは、介助犬をめぐる状況などよくわかった。木村さんの話し方や考え方に心をいやされた。感動した等のご意見が多く寄せられました。



催し物のご案内

●リバティおおさか(大阪人権博物館・☎6561-5891)

第47回特別展「皮 ー今を生きる技ー」

期 間 11月14日(日)まで

●ピースおおさか(大阪国際平和センター・☎6947-7208)

企 画 展 「学童疎開展 ー疎開は子どもたちのたたかいー」

期 間 11月23日(火)まで

●'99人権フェスティバル(主催/吹田市 共催/吹田市教育委員会・吹田市人権啓発推進協議会)

日 時 12月5日(日)午後2時より

場 所 メイシアター 中ホール

内 容 ・講演「現代の生と死を考える」

講師 青木 新門さん(作家)

・コンサート「哀愁あふれる弦の調べ」

出演者 マリオネット(ポルトガルギター&マンドリン)

発行/吹田市人権啓発推進協議会

☎564-0041 吹田市泉町 1-3-40

☎(06)6384-1231(代) 内線2596~8

(再生紙を使用しています)



No. 7

平成11年(1999年)10月

じんけんネット吹田



奥澤 和美さん



柴田 一男さん



喜多 佑美さん



地区委員会代表研修会開催



地域における啓発の推進役として、幅広い人権分野の各課題について認識を深めるとともに、各地域の啓発課題について他地域との交流を深める目的で、8月8日メイシアター集会室において34名の参加を得て開催しました。

全体会では、岸一・岸二地区委員会より奥澤代表、豊一地区委員会より柴田代表、津雲台地区委員会より喜多代表のみなさんが、それぞれの地域から出てきた課題を十分委員会で論議し、活動を通して地域全体に人権の輪を広げ、ボランティア活動にも積極的に取り組まれている様子などを報告していただきました。

3つのグループ別交流会では、活発な意見交換があり、人権協活動のあり方等、それぞれの課題の共有がはかられたものと思います。

アンケートより

- ・地区委員会活動の参考になるとともに、交流が深められた。
- ・他の地区委員会の活動に参加してみたい。

また、

- ・多くの推進委員を含めた代表研修会の回数を増やして欲しい。
- ・内容や時間、テーマについて工夫して欲しい。

とのご意見が多くありました。

今後、代表の皆様のご意見を参考にしてよりよい研修の機会や交流会、情報提供を常任委員会等の中で論議していただければと思います。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

地域ふれあいグリーン作戦と人権パネル展

平成11年4月3日、地区青少年対策委員会と共催で、グリーン作戦と人権パネル展示会を開催いたしました。春さわやかな青空のもと、早朝より両地区の大人、子ども、児童、生徒、小中学校の先生達、多くの方々のご参加をいただき各家庭から学校校庭まで、不法投棄やポイ捨てのゴミを拾って歩きました。多くの成果がありましたことに深く感謝申し上げます。人権パネル展示会も参加者の方達に見ていただき盛況のうちに終了いたしました。今回の行事をもとに、竹見台地区に生活する私達が、地域の環境保全等にこれまで以上の努力が必要と痛感いたしました。この度の住民参加の催し物を足掛りに、地区人権協の取組みに地域住民の方々のより一層のご協力をお願いする次第です。

(竹見台地区委員会・南竹見台地区委員会 平尾喜一)



立命館大学国際平和ミュージアム見学学習会

平成11年6月23日に吹田市のバスを利用して立命館大学国際平和ミュージアムの見学会を実施、地区公民館・PTA・自治会・一般から30人の参加を得ました。このミュージアムは、過去の歴史を学び未来の平和を願って開設され、①15年戦争（1931年～1945年）の実態、②第二次世界大戦と戦争責任、③現代における戦争と平和、のテーマで展示されており、係の人の解説付きで見学できました。戦争は最大の人権侵害として、歴史的事実の学習によって人権感覚を磨くことができ、有意義でした。同大学の末川記念館内陪審法廷も見学でき、昔を偲びました。

(北山田地区委員会 津田健雄)



国際交流盆踊り

豊一人権協は、連合自治会を始め各種団体で構成され、定期的な役員会、年数回の講演会、諸行事を開催しています。諸行事の中でも、定着したものは、何といっても盆踊りの国際交流の催しです。財吹田市国際交流協会の協力により、参加者を募り、公民館で在住の中国の方の手作り餃子、人権協会員手作りのちらし寿司などでまず夕食会。その後、今年は、中国から来日されている孫 徳科さんの胡弓の演奏などで盛り上がり、ゆかたの着付け後、盆踊りの会場である豊一児童センターへと繰り出しました。地元の住民の踊りの輪の中にすぐにとけこみ、振付は見よう見まねでリズム感よく踊ってもらい、国、民族を越えた交流を図りました。本年は、第4回目を迎えますが、毎年招待を待っておりられる方も多く、今後も続けて計画していきたいと思っています。同時に、交流の輪がもっと広がるよう願ってやみません。

(豊一地区委員会 柴田一男)



講演会「子どもの芽を、親や、地域の目で見守ろう」

1999年9月11日、皇学館大学助教授・向出佳司先生をお迎えし「子どもの芽を、親や、地域の目で見守ろう」をテーマとして、山二地区公民館で研修講演会を実施しました。今、子どもの虐待、いじめ、学級崩壊などの現象が日々報道されています。このとき、子どもを育てていく中で何が大切なのだろうか。子どもを見る目をどのように育てていくか。子どもの個性を、単眼的にとらえるだけでなく、複眼的にとらえて子どもの個性を大切にした対応の仕方が要求されるのではないだろうか。子どものストレスを取り除いてやるよう、親や、地域の目を育て、かかわっていく目を、いろいろな実例をもとに話をされ、子どもの人権を尊重した親、地域の取組みの方向性がわかったように思われました。

(山二地区委員会 今西主基男)



姫路市立平和資料館見学学習会

梅雨の合間の素晴らしい天気恵まれた6月26日に、地域住民と人権協推進委員の参加により、姫路市における人権啓発活動の拠点である姫路市立平和資料館を訪れました。参加者は総勢60名で、土曜日での人員と距離を考えまして民間のバスをチャーターしました。軍縮に向け国際的な努力が取り組まれている中、戦争の悲惨さと平和の尊さを学びました。さらに、豊かで幸福な生活を営むため、憲法でうたわれている基本的な権利と自由が完全に保障されているかなどを考えさせられ、人権意識の高揚を図るにふさわしい研修活動でした。地域で一人でも多くの方に、人権啓発推進協議会の推進委員になってくださることをお願いしまして、1日を終了しました。

(吹東地区委員会 内田孝幸)

